

# さらスポーツクラブ総会に参加して



◎開催日：平成31年4月21日（日）

◎場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター 研修室

さらスポーツクラブが10年という歳月を迎えるなかで、突然現れ消えた徳本という人間を、現在でも家族の一員のように迎えてくれる「さらスポーツクラブ」のメンバー。大阪に戻り、さらスポーツクラブの活動には参加できない状況でも、いつでも温かく迎えてくれる。そんな温かさに甘えながらも、自分が守っていかなければならない家族と共に香川に遊びに行くと、幸せなことにたくさんのさらスポメンバーが時間を作ってくれる。

縁もゆかりもない香川県が、いつの間にか生まれ育った地域のように感じ、いつしか身内のような存在とまで感じられようになった。

これからの社会は、より助け合いが必要な世の中になっていく中で、さらスポーツクラブが目指すクラブの形を、奈良県から応援しています。

徳本浩光

会議の前にお茶とお菓子を用意しました。お茶とお菓子をお盆に乗せて運びました。お茶がこぼれないようにそっと歩いて運ぶのは難しかったです。でもお客さんに「ありがとう。」と、言ってもらえてとても嬉しかったです。

とてもいい経験ができました。またやってみたいと思います。



廣瀬いぶき

総会の午後の部で何をするか、何をしたら会員の皆様に喜んでもらえるのか、毎年理事で考えています。今年はビンゴゲームをすることになりました。

景品はさらグッズにしよう。ポイントがたまるともらえるものですが、たくさんのポイントをためるのはなかなか大変です。皆様にどのようなグッズがあるかを実際に見て頂きたいとの思いも込めてそれらを景品にしました。

ビンゴゲームの数字は皆それぞれで考えて行いました。全員に景品が当たるように用意しました。順番に数字を引いてもらい、言ってもらいました。参加した皆様からは楽しかったとのお声をいただき大変うれしくなりました。

来年は何をしたら皆様に楽しんでもらえるかと考えています。皆様も楽しい催しのご意見がありましたら是非事務局長までお知らせいただけたら嬉しいです。

上砂有佳子

## アウトドアを楽しもう!

◎開催日：令和元年7月6日（土） ◎場所：御山公園

前年に続き今年も子供と参加させていただきました。

風呂敷を使って“帽子”や“包み方”色々な利用法を教えてくださいました。

BBQでは、お肉の他に燻製づくりとても楽しかったです。

楽しみながら防災の勉強にもなり、家ではなかなか実践することもないので、きっかけ作りにとっても良いと思います。

実行委員の方やボランティアの方には準備等お疲れさまでした。また、日程が合えば他の行事にも参加したいと思います。

三谷満千代



## 会員様の赤ちゃん紹介

鴨 知花・女 (かも ちはな)  
平成30年2月19日生まれ



すでにおてんば娘で  
これから先が心配。  
たくさんの人に愛され、  
すくすく育って欲しい(\*´ω`\*)

木村虹晴・女(きむら こはれ)  
平成30年11月30日生まれ



虹と言う字を付けたかった  
のと、虹が出た後は、晴れる  
ので、希望に満ち溢れた  
人生を送ってほしいと願い  
を込めて付けました。

## ちょっと一息お茶をどうぞ

♡『ふたごの男の子』♡

もう6年~7年前の出来事です。1000円カットのお店。女性と男性の店員。息子（知的障害あり）より、私の方が先にカットして貰う事に。ふと鏡を見ると息子の膝の上に男の子。その二人にもたれ掛かるようにもう一人の男の子。3人で本を見ている。“ええ〜うそ〜”びっくり仰天。なんと嬉しく、微笑ましくて夢のような情景でしょう。初めてお会いするその家族。数分の出来事です。神様が無償の愛をくれたような…一コマです。息子も散髪を終え、一旦お礼を言って別れましたが、このままでは、私の気持ちが…です。隣の100円ショップで遊具と封筒を買い取り急ぎ床屋へ戻りました。お礼をしたいと言う気持ちは息子にも伝わったようです。3人でニコニコと握手をして別れを惜しみました。今では、その子供たちは小学の高学年になっていることでしょう。この事を思うと“二人に沢山の幸せが有ります様に”と、願うと共に気持ちがほんわかします。人との関わりの中で、一般的には距離を置くことが常識。でも、垣根を作らず素直になる事も必要なのかも知れませんね。

高岡憲美

## 編集後記

「さら新聞」26号も11周年を迎えての総会の様子を始め、赤ちゃん誕生・イベント参加感想等々の原稿を快く寄せ頂きました事で、所狭し…と紙面を埋める事が出来ました。嬉しい限りです。有難うございました。

新聞担当一同

## さらスポーツクラブが目指しているもの

全ての人(子どもから高齢者に至るまで、障がいの有無に関わらず)が能力に関わらず生涯に渡り、気軽にスポーツ文化活動に携われる環境の場を提供すること、また世代や障がいの枠を越えた交流を通じて相互理解を深めることにより、つながりを持ちお互いの可能性を広げることが目的としています。

ご意見・ご感想： ☎087-813-5016 E-mail [sara.takamatu@nifty.com](mailto:sara.takamatu@nifty.com)

発行責任者： 高岡憲美・光吉直哉・中田賢二

